

CO² 25%削減への挑戦

昨今、深刻な問題となっている地球温暖化。私達TNPも、温暖化防止 / CO²削減に皆さんと一緒に取り組みたいと考えています。CO²削減には何をすれば良いのでしょうか？TNPでは、電力会社が電力を生産する際に排出する大量のCO²に着目し、無駄な電力の生産をなくすことで、CO²の削減を目指します。

診断は **無料** [詳細 >>](#)
ノーリスクで安心！

代理店募集 [お問合せ >>](#)
提携して頂ける企業様 募集！

電力削減の方法

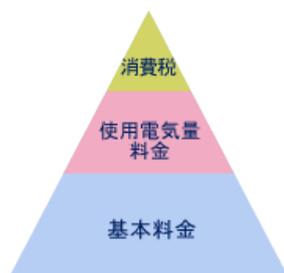
1. 電力契約の適正化

多くの企業の電力契約において、本来「高圧電力」契約されるべきところが、料金が割高な「業務用電力」契約になっていたりが少なくありません。そこで、専門業者が、その契約や電気使用状況、稼働形態を再調査し、さらに専門的知識、供給約款の解釈等から、正しい契約へ変更し、電力契約適正化を図ることで電力削減を実現します。

※但し、契約内容が適切である場合は不可です。



2. デマンドコントローラーの利用



電気料金は「基本料金」「使用電力量料金」「消費税」で構成されています。このうち基本料金となる契約電力は、電力会社が設置するデマンド計により、30分毎に計測しています。その中で最も大きい値が「契約電力」となります。つまり、電気料金の基本料金は30分間の最大使用電力により決定されるのです。しかし、通常、そのピークより90%を超えて電力を使用するのは、1日の内で1～2時間程度です。

そこで、このピークを他の時間へシフトさせたり、ピークを抑える事により、デマンド値※をコントロールし電力削減を実現します。

※デマンド値とは、「30分間（デマンド時限）における平均使用電力：kWと言います。」

3. PPS(特定規模電気事業者)との契約

現在では工場、オフィスビル、ショッピングセンター等の契約電力50kW以上の需要家は既存の電力会社だけでなく、PPS(特定規模電気事業者)※からも電気を購入できるようになり、さらに、価格交渉で電気料金を決めることができるようになってきています。こういった「特定規模電気事業者」から電気の供給を受けることで、電力コストの削減を図ることも可能です。

また、CO²の排出量削減にも寄与する事が出来ます。

※但し、高圧電力使用のみ対象となります。

※PPS (Power Producer and Supplier) とは、自社所有の発電所および工場などで余剰となっている発電設備等からの電気を電力会社の送電ネットワークを「託送供給約款」により使用し、自由化対象となっている顧客に電力供給する特定規模電気事業者を表します。

4. その他

例えば、白熱電球照明を省エネ型のLED照明に変えたり、インバーター対応による電力削減もご提案します。又、改正省エネ法に基づき、ほとんどの対策を実施されている企業に電力エコ製品《CES Pro》をご提案いたします。

電力負荷効率化システム概要

電力の使用状況に応じた適正契約をしていますか？

電力契約の適正化はお客様の権利です。

適正契約がCO²削減による地球温暖化防止、さらにコスト削減になります。



【お客様はノーリスク】

TNPでは、電力会社が用意した『選択約款』の中から一番有利な契約を探し出し、電力会社との申請まで全てを代行いたします。

年間いくらかの削減ができるか、無料で診断を行っています。

無料診断結果レポート（例）

無料診断結果レポート

株式会社 *****観光(ホテル業) 様

(株)*****観光(ホテル業) 様に於いては、
契約内容の変更により電気の合理化をすることによって、
月額平均 ¥57,521 年間 ¥690,257の節約金額が見込めます。

| データより | 合理化前 | 合理化後 |
|-------|-------|-------|
| 契約電力 | 226kw | 226kw |
| 経済効果率 | | 4.6% |
| 力率 | 100% | 100% |
| 消費税率 | 5% | 5% |

※算出は作成日の電気供給約款に基づきます。
※燃料調整費は含んでおりません。

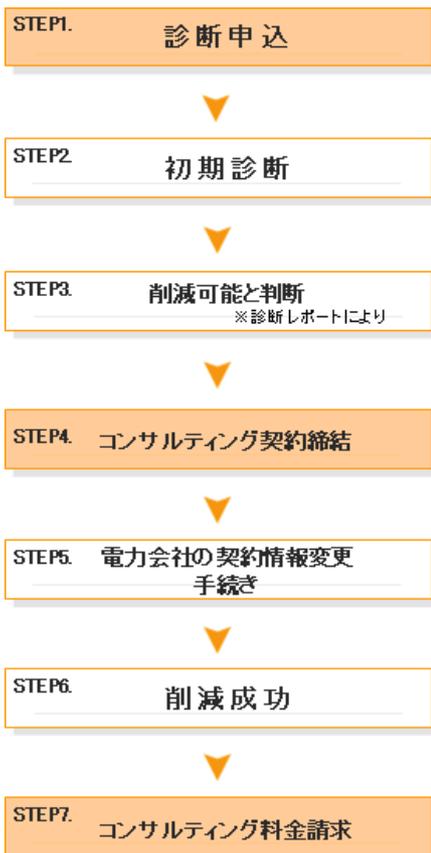
| 電気料金比較 | 合理化前 | 合理化後 | 経済効果 |
|--------|------------|------------|---------|
| 19/1月 | 1,220,895 | 1,143,861 | 77,034 |
| 19/2月 | 1,165,851 | 1,123,945 | 41,706 |
| 19/3月 | 998,166 | 966,974 | 31,192 |
| 19/4月 | 1,035,336 | 1,006,242 | 29,094 |
| 19/5月 | 1,122,309 | 1,061,015 | 61,294 |
| 19/6月 | 1,364,465 | 1,291,345 | 73,120 |
| 19/7月 | 1,496,774 | 1,447,721 | 49,052 |
| 19/8月 | 1,653,844 | 1,569,063 | 84,782 |
| 19/9月 | 1,555,178 | 1,436,302 | 118,876 |
| 19/10月 | 1,207,750 | 1,173,731 | 34,019 |
| 19/11月 | 1,113,721 | 1,074,142 | 39,579 |
| 19/12月 | 1,054,749 | 1,004,241 | 50,508 |
| 合計 | 14,989,839 | 14,298,582 | 690,257 |
| 平均 | 1,249,070 | 1,191,549 | 57,521 |

各月の電気料金シミュレーション

5年間で **約3,451,285円** の節約になります。

診断結果をご覧いただき、コスト削減額にご納得いただいた場合、コンサルティング契約を実施致します。
契約変更にまつわる電力会社との交渉・変更申請は当社が代行いたします。

電力契約適正化コンサルティングの流れ



<< 必要書類

1. 診断申込書（書式1）
2. 資料提供についてのご依頼（書式2-1）
※貴社の情報開示を電力会社に求める際に提示します。
3. 電気使用状況の調査項目【ヒアリングシート】（書式3）
4. 1ヵ月分の電気料金請求の写し
12ヵ月分の「電気ご使用量のお知らせ」の写しがあれば尚可
※簡単な一次診断の為必要です。

■ 第1次診断には上記書類ご提出後1週間前後必要になります。

■ 初期診断後、「合理化試算提案書」を提出致します。

※各書式はpdfファイルでご覧になれます。無料診断をご希望の方はpdfファイルをダウンロードし、株式会社TNPまで郵送にてお送りください。

[宛先はこちら](#)

<< コンサルティング料金・内容

- 2年契約 実質削減金額の50%
一括支払割引もあります。ご相談下さい。
3年目以降は前年削減金額の10%となります。
- 契約期間中メンテナンス・2ヵ月毎に最適化の見直しを続けます。
- 定休日・営業時間変更等による契約内容変更作業も含まれません。

<< コンサルティング料金の支払方法

コンサルティング料金は、削減できた金額の中で支払う成功報酬制で100%リスクはありません。費用は、削減された金額の50%を毎月、請求させていただきます。

(例)削減金額 ¥1,000,000- /年の場合、50%= ¥500,000- /年がコンサルティング料金

お問合せ・お申込み

◆ 電力負荷効率システムのお問合せは下記アドレスよりお願い致します。

info@thinknet-pro.co.jp

お気軽にお問合せ下さい。

◆ CESproの資料は下記よりダウンロードしてください。パスワード：tnpcespro

1. [CES proとは](#)
2. [CES proの技術概説](#)

◆ 電力負荷効率システムの無料診断のお申込みは以下をご覧ください。

I. 下記の調査票(エクセルデータ) をダウンロードし、必要事項をご記入下さい。

1. [調査票\(書式1\)](#)

II. ご記入後、下記アドレスまで郵送にてお送り下さい。

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2丁目9番3号 サン・ビルディング4F
株式会社TNP
環境コンサルティングチーム宛